

常に勉強 現場主義



古河市議会議員

いずみ

さとう 泉 議会報告

平成 28 年春号

市民の皆様には、日頃より市議会活動にご理解、ご協力をいただきまして心から感謝申し上げます。

平成 27 年 5 月 19 日に指名推薦により、議長（当時 41 才）に就任いたしました。茨城県市議会議長会では最年少です。

今後とも古河市発展のために鋭意努力してまいりますので、皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。

弱者優先の 政治を！



『常に勉強』することをこころがけ、実際に足を運び、要望に耳を傾ける『現場主義』で、今後ともしっかりと政策提案をしてまいりますので、ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。



議会改革

1、議長就任日 平成 27 年 5 月 19 日



2、古河市議会活性化検討協議会を立ち上げました。

平成 27 年度第 1 回会議開催(平成 27 年 6 月 17 日)

3、議場コンサート

第 1 回 平成 27 年 12 月 14 日

第 2 回 平成 28 年 3 月 15 日



4、高校生議会 平成 28 年 2 月 8 日

古河市の将来を担う高校生から、豊かな感性を生かした鋭い意見や提言をしていただくことにより、政治への関心や理解を深めていただくことが目的です。

若者の政治離れが懸念される昨今、古河市内県立高校 5 校から 20 名の皆さんにご参加いただき、一般質問が行われました。

素晴らしい議会でした



5、古河市議会活性化検討協議会 協議結果

古河市議会基本条例(平成27年5月1日施行)の規定に基づき、議会の活性化と、市民に身近で開かれた議会を目指して次のとおり検討を行う。

① 一問一答方式の導入

- 平成27年9月17日に議長へ答申。
- ・平成28年度中の一問一答方式導入に向けて、現在執行部と協議調整中
 - ・実施にあたっては質問席を設置

i 議会基本条例は、政策研究会(当時私が会派の会長でした)から議員提案いたしました。

② 政務活動費の見直し

使途基準について、一部見直しを図るとともに、平成28年度の政務活動費収支報告書から市公式ホームページで公開。(平成29年6月に公開予定)

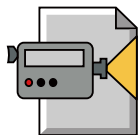
③ 議会報告会の開催

平成28年度の開催に向け、開催内容、運営体制を定めた実施要綱等について、協議会において現在検討中。

i 平成28年度中に議会報告会を開催いたします。

6、議場改修

老朽化した議場の音響映像システムについて、平成28年度にデジタル化によるシステム改修を行い、あわせてインターネットでのライブ中継と録画配信を導入する。



i これにより、24時間インターネット等で録画した一般質問等をみることができるようになります。

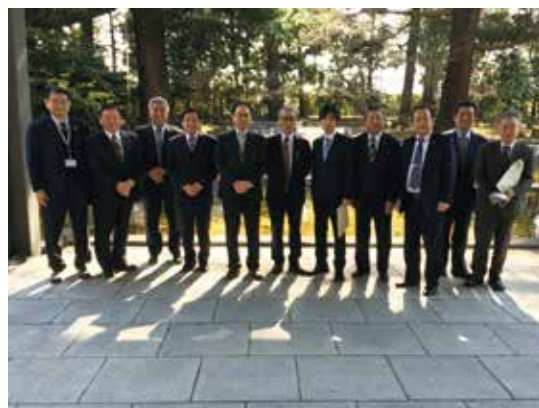
7、古河市議会古河未来創造特別委員会

合併から10年、議会として市政に係る諸課題に対応するため、特別委員会を設け、次の調査事項について検討調査を行う。

[調査項目]

- ① 日野自動車関連事業について
- ② 古河駅東部土地区画整理事業について
- ③ 新庁舎建設について
- ④ その他

i いかに雇用・人口・税収を増やせるかという視点に立って議論しております。



これまでに6回の委員会を開催し、日野本社に表敬訪問へ行ってきました。

安倍首相を訪問

『関東・東北豪雨被害へのさらなる支援を要望しました。』

昨年9月の関東・東北豪雨で被害のあった常総市をはじめ、利根川・鬼怒川・小貝川沿川の県内8市2町の首長と議会議長が、昨年12月7日に首相官邸を訪問しました。

古河市からは菅谷憲一郎市長と私が訪問。官邸で安倍首相と面会し、災害に対する国の迅速な対応に謝意を表しました。

また、災害復旧に対するさらなる財政支援、被災農業者・被災商工業者への十分な支援、大雨による大規模災害に備えた堤防の強化の推進などを書面で要望しました。



安倍首相を訪問し、災害復旧対応への感謝とさらなる支援を求めました。
(平成27年12月7日 首相官邸)



大学時代、福岡政行ゼミと一緒に勉強した
田所嘉徳法務大臣政務官（写真中央）

茨城県西市議会議長会で水害被害の要望に伺いました。内閣府では災害担当の河野太郎大臣が対応していただきました。



高杉常総市長、風野常総市議会議長と生沼副議長



市内避難所や危険箇所をまわりました。

古河駅西口前にいよいよ私が提案してきた乳幼児送迎ステーションが設置されます。



送迎ステーションとは、市内の指定保育所、保育園等をバスで結び、送り迎えをするシステムです。

朝預けられた子どもを市内の保育所等にバスで送ります。そして夕方に保育所等からバスで戻ってきた子どもを保護者が迎えに来るまで預かる仕組みです。



子育て支援



古河婚活支援会(会長 佐藤泉)主催のお見合いパーティーを開催

少子化対策のボランティア活動一環として、**愛直便**(愛の直送便)という名前で、2~3ヶ月に1度のペースでお見合いパーティーを開催し、古河市近郊にお住まいの独身男女のステキな出会いをお手伝いしています。

運営は茨城県知事から、**マリッジサポーター**(結婚支援相談員)として委嘱されたボランティア団体が行っております。



今までに41回のお見合いパーティーを開催し、参加者合計1,487人(男性801人、女性686人)。その中でなんと265組のカップルが誕生し、10組が結婚しました。

また、個人的なお見合いで21組の結婚が成立しています。

これからも地道に末永く取り組んでいきたいボランティア活動です。



プロフィール

- ・昭和48年8月20日生まれ(現在42才)
- ・古河第三小学校、古河第三中学校
総和高等学校、東京科学電子工業専門学校
白鷗大学法学部法律学科卒業
- ・大学卒業後、研究生として福岡政行研究室で政治学を学ぶ
- ・研究生修了後も政治評論家、福岡政行先生に師事
現在も勉強中
- ・平成15年4月より古河市議会議員
29才の時に初当選 現在4期目
- ・文教常任委員長、厚生常任委員長 歴任

【現在】

- ・古河市議会議長
- ・第3地区(旭、下一、下二、下三、住吉町) 相談役
- ・コミュニティ団体「サンゴの会」相談役
- ・下三自治会 相談役
- ・古河婚活支援会 会長
- ・株式会社 東和 取締役



福岡政行 先生に学ぶ

政治評論家で白鷗大学教授でもあります福岡政行先生(TV タックル等テレビ番組でおなじみ)に師事し政治学の勉強を現在も続けております。

これからは地方の時代ですので、議員の高度な知識が必要です。元気な古河市にするためにも「常に勉強」「現場主義」でがんばります。

さとう泉事務所



住所: 古河市東本町 3-7-10

電話: 0280-31-2863

ファクシミリ: 0280-31-2863

Eメール: sato_izumi_123@yahoo.co.jp

Web ページ: <http://satoizumi.com/>

ブログ: http://blogs.yahoo.co.jp/sato_izumi_123/

さとう泉



討議資料